

登録コード	T4074200	開講年度	2026				
授業科目	機械システム工学先端講義 (20T-21T)					担当教員	榊 和彦 他
英文授業名	Advanced Lecture on Mechanical Systems Engineering					副担当	酒井 悟・千田 有一
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	機械システム工学科3年生
講義室	工C3-100教室 工C3-200教室 工W2-403教室	授業形態	講義	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	機械システム工学について、各分野の研究や技術開発の最新事情について学ぶ。 開講される講義名は以下の通り。 【前期】 機械システム工学先端講義（表面処理技術）金曜2限（榊） C3-100 機械システム工学先端講義（基礎制御系設計）火曜4限（千田） C3-200 【後期】 機械システム工学先端講義（油圧回路）火曜5限（酒井） C3-100 【注意事項】 副題が異なれば重複して履修することができる。 ただし、重複履修した場合も、2単位までしか認定されない。						
(5)授業計画	各授業により定める。 初回の授業に出席して説明を受けること。						
(6)成績評価の方法	成績評価の方法は各授業により定める。 初回の授業に出席して説明を受けること。 【注意事項】 副題が異なれば重複して履修することができる。 ただし、重複履修した場合も、2単位までしか認定されない。						
(7)成績評価の基準	成績評価の基準は各授業により定める。 初回の授業に出席して説明を受けること。 【注意事項】 重複履修した場合は、最も評価の高い科目の点数で認定する。						
(8)事前事後学習の内容	初回の授業に出席して説明を受けること。 最終回には授業アンケートを実施する。						
(9)履修上の注意	副題が異なれば重複して履修することができる。 ただし、重複履修した場合も、2単位までしか認定されない。 重複履修した場合は、最も評価の高い科目の点数で認定する。						
(10)質問,相談への対応	初回の授業に出席して説明を受けること。						
(11)その他							
【教科書】	初回の授業に出席して説明を受けること。						
【参考書】	初回の授業に出席して説明を受けること。						